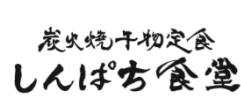


2024年3月期 第3四半期 決算説明資料

2024年2月5日

SRS ホールディングス 株式会社 (東証プライム : 8163)



2024年3月期 第3四半期 決算概要

連結業績ハイライト	4
主力2業態 既存店業績推移	5
業態別店舗数	6

事業別施策 実施状況

和食さと、天井・天ぷら本舗 さん天	8
にぎり長次郎、CHOJIRO、宅配にぎり長次郎、家族亭、得得	9
宮本むなし、しんぱち食堂、かつや、からやま	10

2024年3月期 連結業績予想の修正

2024年3月期 連結業績予想の修正	12
--------------------	----

Appendix

株主還元	14
貸借対照表（B S）	15
サステナビリティへの取り組み	16
食品ロス削減の取り組み（mottECO）	19
持ち帰り餃子専門店「一福」の出店	20
2024年3月期 出店店舗	21

2024年3月期 第3四半期 決算概要

◆ **売上高**： **445億 5百万円** 前年同期比 **+42億 38百万円 増収**

- 新型コロナウイルス感染症の感染法上の分類の引き下げや訪日外国人の増加、全国旅行支援の延長等の政府や自治体による各種支援施策に伴い、社会経済活動の正常化が図られ、来店客数も回復基調となり、新型コロナウイルス第7波、第8波の影響を受けた前年実績を大きく上回り増収

◆ **営業利益**： **15億 96百万円** 前年同期比 **+22億 6百万円 増益**

- 増収による影響と、前年度に実施した不採算店舗の閉店や業態転換等の収益性改善に向けた諸施策の効果、また政府による光熱費の負担軽減策の支援もあり、黒字転換し前年実績を大きく上回り増益

◆ **経常利益**： **15億 99百万円** 前年同期比 **+22億 61百万円 増益**

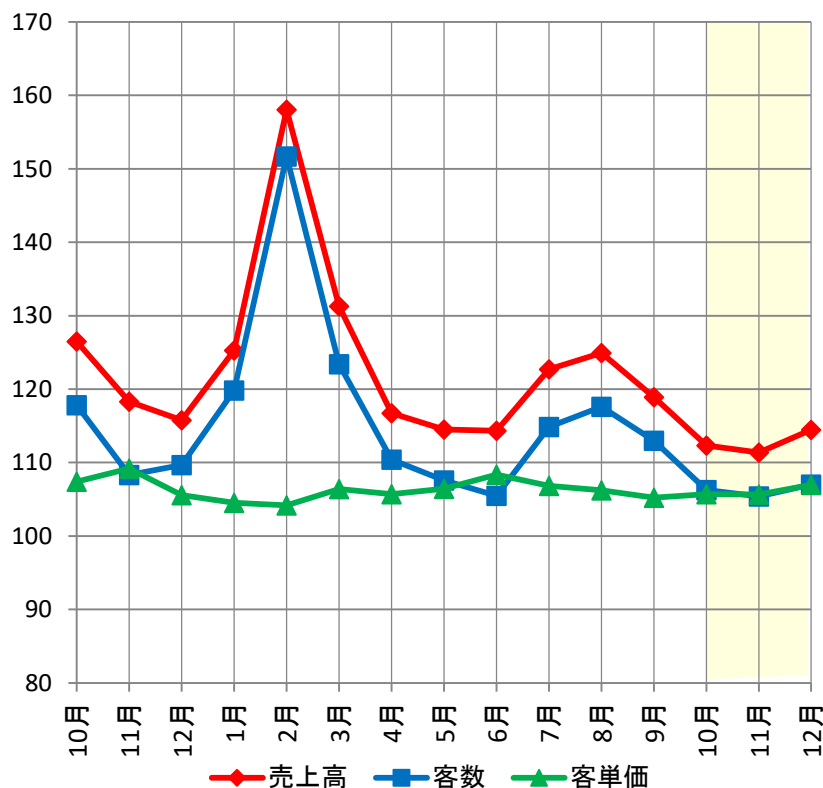
親会社株主に帰属する

◆ **四半期純利益**： **10億 97百万円** 前年同期比 **+19億 84百万円 増益**

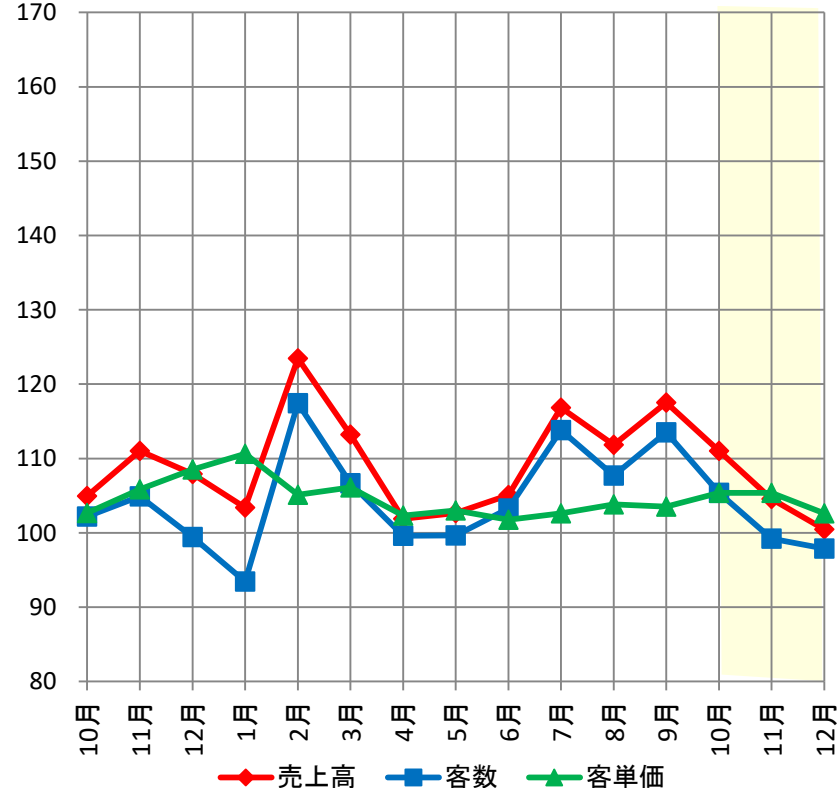
主力2業態 既存店業績推移

- 2023年5月に新型コロナウイルス感染症の感染法上の分類が引き下げられたこと等に伴い、社会経済活動の正常化が図られ、来店客数が回復基調となり、4月～6月の既存店売上高は、営業時間の制限が無くなった前年実績を上回る
- 7月～9月については、メニュー施策等により2業態とも好調を維持し、前年が新型コロナウイルス第7波の影響を受けたこともあり、既存店売上高は前年実績を大きく上回る
- 10月～12月の「和食さと」業態については、高付加価値商品の販売と効果的なマーケティング施策が奏功し、既存店売上高は前年実績を大きく上回った一方、「にぎり長次郎」業態では、前年実績が好調であったことも起因し既存店前年比は下降傾向も、コロナ禍前比較では100%超を継続

(%) ◎ 和食さと 曜日特性修正後 既存店前年比



(%) ◎ にぎり長次郎 曜日特性修正後 既存店前年比



業態別店舗数

	2023年 3月期末 店舗数	2024年3月期 第3四半期			2024年 3月期 出店計画②	2024年3月期 第3四半期末 契約店舗数③	出店進捗率 (①+③)÷②
		出店 ①	閉店	店舗数			
和食さと	197 (-)	1	1	197 (-)	2	-	50.0%
にぎり長次郎・CHOJIRO	67 (-)	3	1	69 (-)	5	-	60.0%
家族亭※1	63 (8)	1	5	59 (7)	1	-	100.0%
得得	60 (49)	-	1	59 (49)	1	-	0%
かつや・からやま	51 (15)	4	-	55 (15)	9	1 (-)	55.6%
天井・天ぷら本舗 さん天	36 (1)	-	3	33 (1)	2	1 (-)	50.0%
宮本むなし	26 (2)	-	1	25 (2)	-	-	-
宅配寿司業態 (単独店舗)	8 (3)	-	-	8 (3)	-	-	-
宅配寿司業態 (併設店舗)	3 (-)	2	-	5 (-)	3	-	66.7%
M&S FC事業※2	24 (-)	3	-	27 (-)	4	-	75.0%
その他	21 (-)	2	1	22 (-)	5	-	40.0%
鶏笑	223 (223)	15	45	193 (193)	52	-	28.8%
海外店舗	27 (23)	2	3	26 (22)	10	-	20.0%
グループ計	806 (324)	33	61	778 (292)	94	2 (-)	37.2%
グループ計 (鶏笑・海外除く)	556 (78)	16	13	559 (77)	32	2 (-)	56.3%

() 内はFC・のれん分け及び合併事業店舗数

※1「家族亭」業態は「花匂庵」「三宝庵」「家族庵」「蕎麦」「蕎菜」業態を含む

※2「M&S FC事業」は、M&Sフードサービス株式会社が運営する「ポポラマーマ」「ミスタードーナツ」「ドトールコーヒー」「大釜屋」「炭火焼干物定食 しんぱち食堂」業態の合計店舗数

事業別施策 実施状況

#	主要項目	施策内容／実施状況
---	------	-----------

1



- ◆収益性改善、生産性向上に向けた取組み
 - アプリからの来店予約ができるチェックイン機の導入を全店に拡大
 - 配膳ロボットの導入を全店に拡大※導入不可の1店舗を除く
 - 掃除ロボットの導入実験を開始
- ◆新規顧客獲得、来店頻度向上に向けた取組み
 - 「北海道フェア」などの高付加価値商品の販売と、タレントの渋谷凧咲さんを起用したTVCMやSNS配信、折込チラシなどの様々な媒体を組み合わせ、効果的なマーケティング施策を推進
- ◆テイクアウト、デリバリーの需要拡大に合わせた取組み
 - デリバリー対象店舗の順次拡大 (導入済店舗 12月末時点 165店舗)
- ◆新規出店の継続
 - 1店舗出店済【9月21日】橋本店(和歌山県)



期間限定「北海道フェア」

2



- ◆収益性改善、生産性向上に向けた取組み
 - 原材料価格の高騰により悪化した収益構造の改善を目指し、長年維持してきた最低価格390円の改定を含めたグランドメニューの刷新を実施
 - 生産性向上を目指したセルフ式新型店舗を既存店の建替えによりオープン【6月22日】天井・天ぷら本舗 さん天 鳴海店(愛知県)
- ◆テイクアウト、デリバリーの需要拡大に合わせた取組み
 - アプリでお持ち帰り注文ができるモバイルオーダーを全店に導入
 - デリバリー対象店舗の順次拡大 (導入済店舗 12月末時点 32店舗)
- ◆新規顧客獲得、来店頻度向上に向けた取組み
 - 「X(旧)Twitterフォロー&リポスト」によるプレゼント企画を実施
 - 人気の天井3種が税込430円で味わえる「天井430円祭」を期間限定で開催



セルフ式新型店舗 (鳴海店)

#	主要項目	施策内容／実施状況
---	------	-----------

3

活魚廻転寿司 長次郎
CHOJIRO
 廻転寿司 京都

長次郎
 CHOUJIRO

- ◆客数獲得に向けた取組み
 →にぎり長次郎アプリを活用し、積極的な季節メニューの情報発信やお得なクーポンの配信した他、新CMでプロモーションを実施
- ◆テイクアウトの需要拡大に合わせた取組み
 →既存のにぎり長次郎上野芝店に宅配にぎり長次郎を併設
 →アプリによるテイクアウトのモバイルオーダー対応店舗拡大
 (導入済店舗 12月末時点 65店舗)
- ◆生産性向上に向けた取組み
 →順番待ち受付システムの導入実験店舗を拡大
- ◆新規出店の継続
 →4店舗出店済【8月4日】康生通店(愛知県)※和食さとからの業態転換
 【10月20日】高槻富田店(大阪府)【11月21日】垂水店(兵庫県)
 【11月16日】上野芝店(大阪府)※宅配にぎり長次郎の併設



業態転換店舗 (康生通店)

4

そば和食 家族亭
得得

- ◆客数獲得に向けた取組み
 →得得公式アプリをリリースし、積極的な情報発信やお得なクーポンを配信
 →家族亭および得得において、「X(旧)Twitterフォロー＆リポスト」によるプレゼント企画を実施
- ◆生産性向上に向けた取組み
 →利便性と生産性向上の為、スマホオーダーの導入店舗を拡大
 →得得のリブランディングと生産性向上を目指し、DXの推進、オペレーション、店舗レイアウトを見直した実験店舗を5店舗に拡大
 【6月1日】得得 大野芝店(大阪府)【6月22日】得得 田原本店(奈良県)
 【7月10日】得得 橿原店(奈良県)
- ◆新規出店の継続
 →1店舗出店済【11月22日】阪急園田店(兵庫県)



11月1日より「得得」公式アプリがリリース

#	主要項目	施策内容／実施状況
---	------	-----------

5



炭火焼干物定食
しんぱち食堂

- ◆収益力改善に向けた取組み
→コロナ禍の影響を大きく受けた駅前立地店舗について、「宮本むなし」から「炭火焼干物定食 しんぱち食堂」への業態転換がすべて完了（7店舗）
更に、しんぱち食堂の新規出店を開始し、2023年11月6日に十三西口店をオープン
- ◆客数獲得に向けた取組み
→宮本むなしアプリを活用し、期間限定メニューの情報発信や、お得なクーポンを配信
- ◆テイクアウト、デリバリーの需要拡大に合わせた取組み
→デリバリーサービスの対象店舗拡大を継続（導入済店舗 12月末23店舗）
→宮本むなしアプリによるモバイルオーダーの促進キャンペーンを実施



2023年11月6日開店
しんぱち食堂十三西口店

6




- ◆客数獲得に向けた取組み
→皆さまへ日頃の感謝の気持ちを込めて、「年末感謝祭」を開催し、定番で人気の4商品を店内、テイクアウトともに特別価格で販売
- ◆テイクアウト、デリバリーの需要拡大に合わせた取組み
→デリバリー対象店舗の拡大（導入済店舗 12月末36店舗）
- ◆生産性向上に向けた取組み
→生産性と利便性向上に向けてセミセルフレジを一部店舗に導入
- ◆新規出店の継続
→4店舗出店済



4日間限定のお得な「年末感謝祭」

【4月14日】かつや 神戸高丸インター店(兵庫県) 【8月4日】からやま 大東赤井店(大阪府)
【10月6日】かつや 奈良曲川店(奈良県) 【11月10日】かつや 伊丹山田店(兵庫県)

2024年3月期 連結業績予想の修正

2024年3月期 連結業績予想の修正

(単位：百万円)

	2024年3月期 前回発表予想	2024年3月期 今回修正予想	増減額	2023年3月期 実績
売上高	58,000	59,500	+1,500	54,505
営業利益	1,500	1,900	+400	△606
経常利益	1,400	1,900	+500	△669
親会社株主に帰属する 当期純利益	800	1,400	+600	△1,451

	2024年3月期 前回予想(通期)	2024年3月期 今回予想(通期)	増減額	2023年3月期 実績(通期)
1株当たり配当金	5円	6円	+1円	0円

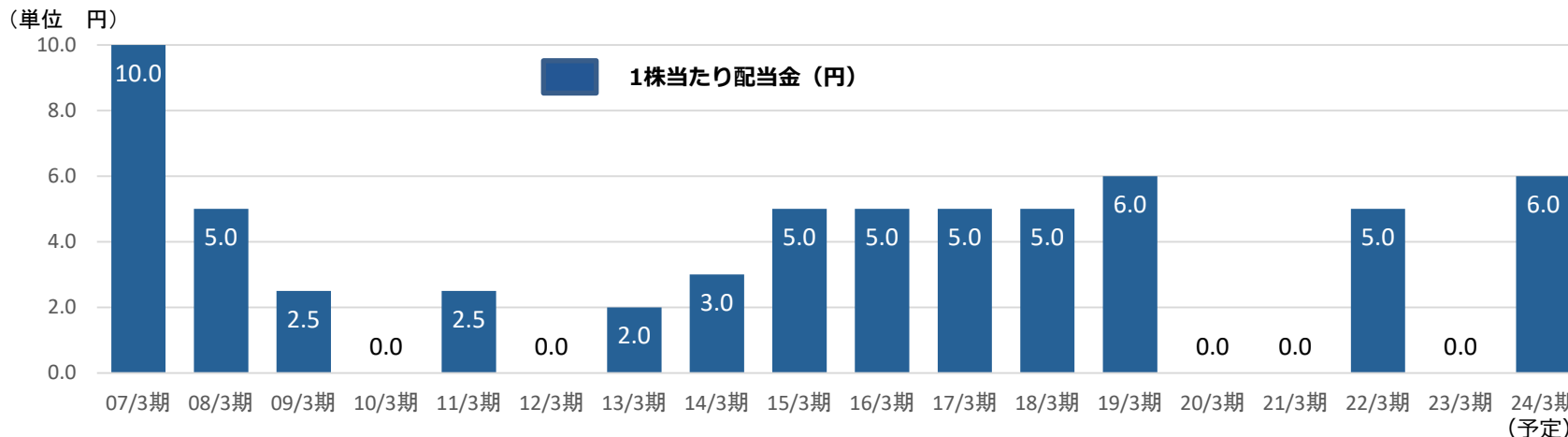
- 2024年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症における行動制限の撤廃による社会経済活動の正常化及び付加価値の高い商品の投入や効果的な販促施策等の各種マーケティング施策が奏功し、来店客数が想定以上に増加したことに加え、前連結会計年度に実施した収益性改善に向けた諸施策の効果や政府による光熱費の負担軽減策等のコスト面の好影響もあり、売上高、各利益は当初の想定を上回る見込みとなった為、上記数値に修正
- 1株当たりの配当金についても、通期5円予想から6円予想に変更

Appendix

○配当実績並びに配当予想

当社は、極力安定的な配当の実現を重要な経営課題とし、経営状況及び内部留保の拡充を考慮しつつ、株主様への利益還元を実行中

- 2023年3月期の1株当たり配当金 年額 無配
- 2024年3月期の1株当たり配当金 **年額 6.0円** (予定)



○株主優待制度

基準日	所有株式数	贈呈内容
3月31日時点	1,000株	12,000円相当 (500円×24枚) の株主優待券
9月30日時点	1,000株	12,000円相当 (500円×24枚) の株主優待券
【使用可能業態】		
		



⇒年間で**24,000円**相当の御優待券を贈呈

貸借対照表 (BS)

単位：百万円

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	2024年3月期 第3四半期末 (2023年12月31日)	増減
流動資産	16,514	16,904	+390
固定資産	17,728	18,113	+384
流動負債	9,189	9,569	+379
固定負債	11,131	10,245	△885
純資産	14,055	15,317	+1,262
総資産	34,376	35,133	+756

・サステナビリティ基本方針

SRSグループは、「私たちは、食を通じて社会に貢献します。」をフィロソフィーとした事業活動を通じて、お客様、従業員、取引先、株主・投資家、地域社会などすべてのステークホルダーと共に成長し、持続可能な社会の実現に向けて、社会課題の解決と価値の創造に取り組んでまいります。

・経営理念とSDGs取り組み重点テーマ



DREAM パートナーと共に、夢の実現をめざします。



貢献したい主なSDGs目標

多様な人々が多様な才能を発揮し活躍できる環境を提供し、生産性の向上と持続可能な社会を実現するための社会基盤の構築を目指します。

ENJOY カスタマーと共に楽しさを分かち合います。



貢献したい主なSDGs目標

社会的インフラとして、心のこもったサービスと「安全・安心」な食事を提供し、あらゆる年齢のすべてのお客様に、「安くて」「美味しく」「楽しく満足できる」食事と空間の提供を目指します。











LOVE☆ コミュニティーを愛し、人びとと共に生きます。














貢献したい主なSDGs目標

環境保全への取り組みや地域の方々との共生を通じて、コミュニティと共に発展し、愛し、愛され、親しまれる存在になります。

・当社の取組みについて

	重点テーマ	取組み内容	対応するSDGs
DREAM	パートナーと共に、夢の実現を目指します。		
	働きやすい職場環境づくり	年次有給休暇および7日間連続休暇の取得推進	  
		育児支援として「親子割」制度を継続	
		社会保険適用パート従業員の加入拡大	
		育児短時間勤務制度の拡充	
	ハラスメントの防止に関するルールの整備・研修会の実施継続		
	多様な人材登用・育成	定年年齢を65歳に延長、再雇用上限年齢を70歳に延長	  
短時間正社員制度の拡充と店長への新規登用の継続とサポート			
グローバル人材の積極的な採用と勤務をサポート			
ENJOY	カスタマーと共に楽しさを分かち合います。		
	安全・安心へのこだわり	当社基準に基づいた原材料の品質管理徹底	 
		従業員衛生教育の継続とHACCPに沿った店舗衛生管理の徹底による安心・安全の確保	
		行政の要請事項への協力、感染症防止対策の徹底	
安全・安心へのアプローチ	店頭での原産地表示やウェブサイトでのカロリー・塩分・アレルギー情報等の表示	 	

・当社の取組みについて

	重点テーマ	取組み内容	対応するSDGs
LOVE☆	コミュニティを愛し、人びとと共に生きます。		
	廃棄物削減の取組み	mottECO（モッテコ）普及活動の推進	 
		食べきりプロジェクトへの参加	
		フードバンクへの寄付	
	環境保全への取組み	（目標）CO2排出量スコープ1、2における「エネルギー消費原単位」の前年度比1%削減	  
		ストローやレジ袋等、プラスチック使用量の削減に向けた取組み推進	
	飲酒運転撲滅への取組み	SDD（飲酒運転撲滅運動）活動の継続	 
		ハンドルキーパー運動の推進	
帰宅困難者への支援	災害時帰宅支援ステーションへの協力を継続		
社会貢献活動への参加、協力	キッズニア甲子園にて「すし屋」パビリオンを出展中	 	
	セーブ・ザ・チルドレン活動、ジェフ愛の募金活動への協力を継続		
ステークホルダーとのコミュニケーションの充実	IR（機関投資家、アナリスト向け）決算説明会の開催 コーポレートレポートの発行および当社ウェブサイトのサステナビリティページ更新		
コーポレート・ガバナンス	コーポレート・ガバナンス体制の強化、コンプライアンスの徹底		

○mottECO（モッテコ）とは

- ・2020年10月に環境省により開催されたNewドギーバッグアイデアコンテストで、利用者とお店の相互理解のもとで行われる飲食店での食べ残しの持ち帰り行為の、新たな名称として選定
- ・mottECO（モッテコ）という名称には「もっとエコ」「持って帰ろう」というメッセージが込められている

○mottECO（モッテコ）の推進活動

- ・2023年度は「食品ロス・食品廃棄物削減」という社会課題解決を目指して、競合の垣根を超えた7団体で「mottECO普及コンソーシアム2023」を結成し、環境省のモデル事業に採択
- ・7月には、企業・自治体・消費者それぞれが食品ロス削減について考える機会の創出やmottECOの普及を目指して、産官学連携のイベント「mottECO FESTA2023」を開催
- ・「和食さと」の店舗ではmottECO容器をタッチパネルで注文できるようにすることで、食べ残しを気軽に持ち帰ることができる環境を整備
- ・食品ロス削減につながる優良な取り組みとして評価され、消費者庁と環境省が主催する「食品ロス削減推進表彰」において2年連続で受賞
 - ①令和4年度「食品ロス削減推進表彰」は「**審査委員会委員長賞**」を受賞
 - ②令和5年度「食品ロス削減推進表彰」は「**環境大臣賞**」を受賞



mottECOポスター



mottECO容器



「環境大臣賞」表彰状

○一福とは

- ・一福は、「しあわせつつむ、日本のぎょうざ。」をコンセプトに、毎日の食事としておいしく召し上がっていただけるような、優しい味わいの「日本のぎょうざ」を提供する持ち帰り餃子専門店です。
毎日作り立ての「生ぎょうざ」、保存のしやすい「冷凍ぎょうざ」、そのまま食べられる「焼きたてぎょうざ」の3種類から、お客様のニーズにぴったり合う商品をお買い求めいただけます。

○関西1号店を初出店

- ・阿佐ヶ谷(東京)で創業以来10年以上にわたって、地域の皆様に愛されてきた、持ち帰り餃子専門店「しあわせつつむ、日本のぎょうざ。一福 (いっぷく)」の関西1号店となる「一福 立花店」を尼崎(兵庫県)に2023年10月26日にFCジーとしてオープン
- ・関西での複数店舗出店を目指し、メニュー、オペレーションの見直しや立地開発を実施中



2023年10月26日開店
一福立花店



皮がもちもちで風味豊かな
「生ぎょうざ」



注文後に焼き上げる熱々で美味しい
「焼ぎょうざ」

2024年3月期 出店店舗



2023年4月6日開店（群馬県）
鶏笑 前橋店



2023年4月14日開店（兵庫県）
かつや 神戸高丸インター店



2023年4月14日開店（佐賀県）
鶏笑 吉野ヶ里店



2023年4月18日開店（茨城県）
鶏笑 水戸南町店



2023年4月22日開店（愛知県）
鶏笑 名古屋西店



2023年5月25日開店（静岡県）
鶏笑 御殿場店



2023年5月26日開店（徳島県）
鶏笑 三加茂店



2023年5月27日開店（京都府）
鶏笑 山科小野店



2023年5月29日開店（大阪府）
しんぱち食堂 大阪日本橋店

2024年3月期 出店店舗



2023年6月5日開店 (千葉県)
鶏笑 市川新田店



2023年7月6日開店 (静岡県)
海鮮丼家族庵 静岡SA下り線店



2023年7月14日開店 (沖縄県)
鶏笑 かでな店



2023年7月27日開店 (大阪府)
鶏笑 豊中庄内店



2023年8月4日開店 (愛知県)
にぎり長次郎 康生通店



2023年8月4日開店 (大阪府)
からやま 大東赤井店



2023年9月21日開店 (和歌山県)
和食さと 橋本店



2023年10月6日開店 (奈良県)
かつや 奈良曲川店



2023年10月12日開店 (熊本県)
鶏笑 川尻店

2024年3月期 出店店舗



2023年10月17日開店 (奈良県)
鶏笑 橿原香久山店



2023年10月20日開店 (大阪府)
宅配併設にぎり長次郎 高槻富田店



2023年10月26日開店 (兵庫県)
一福 立花店



2023年11月6日開店 (大阪府)
しんぱち食堂 十三西口店



2023年11月9日開店 (大阪府)
鶏笑 杭全店



2023年11月10日開店 (兵庫県)
かつや 伊丹山田店



2023年11月16日開店 (福岡県)
鶏笑 城南ともおか店



2023年11月16日開店 (大阪府)
宅配にぎり長次郎 上野芝店



2023年11月21日開店 (兵庫県)
にぎり長次郎 垂水店

2024年3月期 出店店舗



2023年11月22日開店（兵庫県）
家族亭 阪急園田店



2023年11月30日開店（インドネシア）
和食さとEat&Goバンドウン ア・ヤニ通り店



2023年12月15日開店（東京都）
鶏笑 板橋仲宿店



2023年12月21日開店（インドネシア）
和食さとEat&Go サービスエリアKM42.5 PCG店



お問い合わせ先

SRSホールディングス株式会社
経営企画部（池田、児玉、岩井）

TEL: 06-7709-9977
メールアドレス : 873@sato-rs.jp

本資料に掲載されている業績予想は、本プレゼンテーション時において入手可能な情報に基づき判断した見通しです。
この中には、多分に不確定要素が含まれており、様々な要因によりこれら業績等に関する見通しとは大きく異なることがあります。
以上の前提をご理解いただき、投資に関する決定をされる場合にはご自身の判断で行われるようお願いいたします。